

令和4年度 放課後なかよし教室の実施案

1 児童の利用

年 度	令和3年度（12月末現在）	令和4年度（見込み）
登録人数	2,492人	3,000人
1日平均 利用人数	市内全体で1日あたり901人	市内全体で1日あたり1,000人
	1校あたり25人	1校あたり27.7人

2 取組

- ・引き続き、マスクの着用・こまめな手洗い・消毒・換気等を徹底して感染症対策を行います。
- ・コロナ禍の中、各放課後なかよし教室スタッフの配置人数と子どもの利用人数とのバランスが不均衡となっている教室があります。状況を踏まえつつ、利用人数に応じたスタッフの配置を検討していきます。
- ・緊急時や急なスタッフの休みなどに対応できるよう、応援体制を構築していきます。
- ・現場の運営状況を把握するため、放課後なかよし教室コーディネーターを引き続き配置し、各教室を巡回しながら運営指導者や協力者に助言、相談、指導を実施していきます。

3 課題解決に向けた対応

- ・安定したスタッフの人材を確保するために、広報かすがい、ホームページ、チラシ配付などを利用して、登録者の呼びかけを行います。
- ・円滑に休暇が取得できるように、応援体制の充実を図ります。
- ・児童を迎えに来る民間児童クラブや放課後等デイサービスのスタッフと連携するとともに、保護者と面談できる機会の場を提供することで情報共有を図ります。